

ハノイ交通大学との覚書締結

海外活動支援実行委員会として、平成23年2月13日～19日に訪問し（詳細は当該報告書参照）、その結果を踏まえ、これを発展、展開するために再度訪問した。

1. 訪問概要

① 訪問期間

平成23年12月20日（火）～23日（金）

② 訪問メンバー

海外活動支援実行委員会	委員	伝田 六郎	（化学部門）
同	委員	福島 晴夫	（建設部門）

2. 意見交換、実施内容

（1）ハノイ交通大学

① 面談者

Rector Prof. Dr. Tran Dac Su
Director International Cooperation Dept. Prof. Dr. Thai Ha Phi
Division of Urban Transport and Coastal Eng. Prof. Dr. N.V. Trung
Division of Urban Transport and Coastal Eng. Dr. N. T. T. Trinh
Center of International Research & Education Cooperation
Director Dr. Khaut Viet Hung

② 面談内容

<技術協力覚書締結>

ハノイ交通大学は、学長の Su 教授、海外担当の Phi 教授、橋梁工学の Trung 教授、その他の関係者出席の下、日本技術士会とハノイ交通大学の技術協力に関する覚書を締結した。

学長から、海外の大学機関と協力協定の実施を具体的に進めている海外研究・教育協力会社（学内ベンチャー）の Hung 先生が、日本技術士会と協力して、ODA 推進など、今後の具体的な技術協力体制を検討するという発言があった。

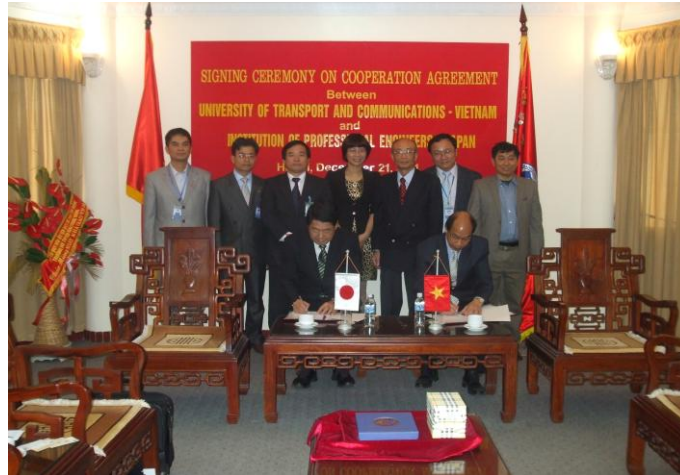
<橋梁工学研究室(Prof. N.V. Trung 先生)訪問>

ベトナムは、トンネル工学の講座がない。ハイバンパストンネル建設工事の論文に基づき、工事中に発生した坑口崩壊事故について討議。このような論文紹介を通じて、今後の Civil 分野の発展と展開を考える。

<今後の技術協力方針討議（海外研究・教育協力会社 Hung 先生）>

- 日本技術士会と技術士資格・APEC エンジニア資格に関する説明
- HUTC と IPEJ で技術協力の計画書を作成し、ベトナム側と日本側に提出する。

- HUTC では、風洞実験施設の設置を ODA 案件として希望している。施設の必要性などについては、HUTC 側で概念をまとめるので、風洞実験施設の保有状況や実績について日本の状況の調査をお願いしたい。
- 技術教育は、Online Engineering Education System Development Project として立ち上げたい。今後、具体的な教育プログラム、教育コース、スタッフなどについて相互に検討する。
- ロジスティックや Public Relationship 等がアピールの原点として必要である。



ハノイ交通大学 覚書調印式

(2) ハノイ工科大学

ハノイ工科大学は、前回 2 月の訪問者が建設部門技術士と経営工学部門技術士であったため、大学側と専門分野に関する討議が不十分であり、今回の訪問では化学工学部門の技術士によるベトナムの化学工業技術に関する討議を要望した。

① 面談者；出席した先生は、前回と異なる以下の 3 名であった。

Director of International Cooperation Department

Mr. Hoang Xuan Lan

Vice-Director of Science and Technology Office

Dr. Vu Dinh Hoang

Officer

Mr. Nguyen Mai Chi

② 面談内容；日本技術士会の紹介を会議の導入とした。

- ハノイ工科大学は、京都大学と新しい技術交流協定を結んでいる。他の大学は、前回の訪問報告書にあるように、立命館大学、長岡技術大学、慶應大学などである。
- 化学分野に関する日本の大学との技術交流は未定である。
- これまで、ドナーとして JICA や日本学術振興会（JSPS）の支援を受けている。JSPS は大学や研究機関への寄付金を一括集めて申請する内外の研究者に配分する

機関。

- 宇宙・航空関係で、名古屋大学と協力して、JICA への申請をしている。
- 日本の大学の教授をハノイ工科大学に招聘したい。化学工学分野は、どのような教育が必要かを教授陣に問い合わせる。その後、Lan 教授から IPEJ に必要な情報を発信する。具体的には、Dr. Hoang が担当する。



ハノイ工科大学 Lan 教授との面談

(3) 政府関係：Hoa Lac High-Tech Park

① 面談者

Vice-Chairman

Mr. Nguyen Trung Quynh

Secretary to the Science Council Executive of Investment Promotion Dept.

Mr. Nguyen Ngoc Hieu

Director of Vietnam Training and Examination Center

Dr. Do Van Binh

② 面談内容

- HHTTP 側から HHTTP の現在の入居状況及び将来計画などの説明を受けた。
- 日本技術士会の説明を行った後、双方の人材で将来の HHTTP の姿を描く合同戦略会議の設立を提案した。
当方の提案に賛意を示し、先方から働きかけを始める事に同意した。



Hoa Lac HTP の Vice-Chairman Quynh との面談

(4) JICA ベトナム事務所

① 面談者

Senior Project Formation Advisor 林田 隆之氏

Senior project Officer Dr. Phan le Binh

Representative 渡部 大介氏 (HHTTP 担当)

② 面談内容

<石油化学産業>

- ・ 現在ズンクワットリファイナリーが立ち上がったがその行く末が明確でない。
- ・ 新しい石油基地を出光と三井化学がタインホア省ニソン経済区に計画中である。今後、石油プラントの運営が課題になる。

<インフラ整備>

- ・ 高速鉄道のレベルアップを検討中。
- ・ 高速道路建設技術のレベルアップのため、交通短大の設立を計画している。
- ・ Ministry of Education (MOE)は、フランスの土木学会やイギリスの教材を鉄道・高速道路整備に導入しているが、統一した組織的な動きがない。
- ・ HUTC は、多くの大学や企業と多方面で協定している。
- ・ JICA は、技術交流に、何らかの形で協力したい。

<Hoa Lac HTP>

- ・ 高速道路から HHTTP への道路整備は進行中。入口は、すでに整備終了した。
- ・ 現在は、インフラ整備の ODA が決定し、来年度から開始予定で完成は 2017~2018 年になる。投資総額は、5~6 billion USD.
- ・ 入居率は、5~7 割程度である。

日本技術士会海外活動支援実行委員会第2回ベトナムミッション行程

日付	訪問先	時間	面会者	会談内容抜粋
12月20日	ベトナム ■成田→ハノイ ベトナム航空JL751 到着22:25			
12月21日	ハノイ交通大学	10:00? 11:30	Prof. Dr. Tran Dac Su (Rector) Prof. Dr. T. Phi (Director, Int. Coop.) Prof. Dr. N.V. Trung (Civil) Dr. Tirnh (Civil) Dr. K.V. Hung (Int. R & E Center) Mrs. N.T. Linh (Int. Div.)	・日本技術士会とハノイ交通大学技術協定覚書調印式 ・ハイバンパストネル建設工事に関するレクチャーと討議
		13:30~14:30	Dr. K.V. Hung (Int. R & E Center)	・ハノイ交通大学と日本技術士会の具体的な技術交流方補に関する討議 ・JICAのODA申請方法の検討
	JICA	15:00~16:00	林田(石油施設担当) Dr. P.D. Binh 渡辺(Hoa Lac HTP担当)	・日本技術士会化学部会の石油関連技術紹介 ・ズンクワット石油基地に関する情報収集 ・Hoa Lac HTPに対するODAの現状と今後の予定情報収集 ・IPEJの技術協力報告とベトナムの大学機関の情報収集 □
12月22日	ハノイ工科大学	10:00~11:30	Mr. H.X. Lan(Director Int. Dept.) Dr. V. D. Hoang (Vice Director S & T)	・日本技術士会化学工学部門の紹介 ・化学技術に関するベトナム現状調査
	Hoa Lac HTP	14:00~15:30	Mr. N.G. Quynh (Vice Chairman) Mr. D.H. A. Tuan (Executive) Dr. D.V. Binh (Director of VITEC) Mr. N.N. Hieu (Secretary)	・IPEJの紹介 ・Hoa Lac HTPへの投資状況の説明 ・Hoa Lac HTPに対するJICA ODAの現状調査
	ベトナム ■ハノイ→成田 JL752 出発 23:50			
12月23日	成田着6:40			